

# 静岡県西部地域しんきん経済研究所トピックス

2012年1月11日

## 「平成23年10～12月期中小企業景気動向調査」調査結果報告

－2四半期連続で改善、リーマンショック前の水準まで回復－

静岡県西部地域しんきん経済研究所（理事長 山本長行、以下県西部しんきん経済研究所）は、静岡県西部地域の中小企業を対象に行った「平成23年10～12月期中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご案内します。詳細は別添資料をご覧ください。

### 1. 調査概要（調査 静岡県西部地域しんきん経済研究所 協力 浜松商工会議所）

調査対象 静岡県西部地域の中小企業 636 社

調査方法 調査表による面接聴取法（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

調査時期 平成23年12月1～7日

回収状況 回収数 612 社（回収率 96.2%）

### 2. 「中小企業景気動向調査」の調査結果

#### ①平成23年10～12月の業況について

静岡県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで－26.1 となった。平成23年9月の前回調査（－34.0）から 7.9 点改善した。2四半期連続で改善となり、リーマンショック前である平成20年9月調査の水準（－28.6）にまで回復した。

#### ②平成24年1～3月期の見通しについて

1～3月期では業況 DI は 8.9 点悪化して－35.0 となる。楽器、建設以外の業種で悪化を見込む。

#### ③主な業種別の動向

業種	業況 DI (前期→当期→来期見込み)	動向
二輪部品製造 (56 社)	－42.6→－ <b>30.4</b> →－33.9	業況 DI は2四半期連続して改善、リーマンショック前の水準に戻った。
自動車部品製造 (69 社)	－8.8→－ <b>5.8</b> →－15.9	業況 DI は若干ながら改善。タイの洪水に対する影響については各社バラツキあり。
機械部品製造 (64 社)	－23.8→－ <b>27.0</b> →－31.7	業況 DI は若干の悪化。収益 DI は再びマイナスへ。残業はプラス水準、人手に不足感あり。
楽器部品製造 (19 社)	－57.9→－ <b>73.7</b> →－66.7	業況 DI は2四半期連続して悪化、次期予想は改善を見込むも低位持続。
繊維製造 (24 社)	－43.5→－ <b>25.0</b> →－33.3	景況感は改善。売上額 DI、受注残 DI はプラス水準へ転じた。次期業況 DI は悪化見込み。
卸売業 (89 社)	－41.6→－ <b>27.3</b> →－40.9	景況感は改善した。売上額 DI、収益 DI はプラス水準へ転じた。次期業況 DI は悪化見込み。
小売業 (68 社)	－44.3→－ <b>42.6</b> →－47.1	業況 DI、売上額 DI は横這いながら、収益 DI は改善となった。
建設業 (71 社)	－34.3→－ <b>29.6</b> →－28.2	業況 DI は年末・3月末に向けて若干ながら改善となる。
不動産業 (39 社)	－30.8→－ <b>7.7</b> →－25.6	景況感は2四半期連続して改善した。売上額 DI、収益 DI はプラス水準へ転じた。
飲食・宿泊・レジャー等 (15 社)	－21.4→－ <b>53.3</b> →－100.0	売上額 DI、収益 DI はプラス水準へ転じるも業況 DI は悪化。次期業況 DI も悪化見込み。

本件のお問い合わせ先

432-8036 浜松市中区東伊場 2-7-1 浜松商工会議所会館 9 階

静岡県西部地域しんきん経済研究所 間淵・神谷 TEL 053-452-1510